

まちづくり、  
くらしの情報  
を届けます

相馬  
ゆうこの

# 南千住レポート



区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627  
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192



・HP→  
・Twitter @m1010\_yuko  
・araken-nan.jugem.jp



## 本庁舎建替え

## サンパールも「同一敷地内に移転・整備」案

荒川区は、新たな「新庁舎整備基本方針(案)」として、本庁舎建設とともに「サンパール荒川を同一敷地内に移転・整備」する計画案を示しました。区役所本庁舎は1968(昭43)年に竣工、築56年です。区はこれまで「築80年まで長寿命化が可能」として耐震補強工事等を実施(延べ約38億円)してきましたが、2019年に建替えの「早期検討」に着手。築63年目の2031年に着工・33年に完成させ、2034(令16)年から使用開始、としています。

**現庁舎跡地にサンパール移転?** 一方、サンパール荒川は1975年(昭50)竣工で、2015年に1年間休館し24億円かけて大規模改修を実施し、築49年経過。区は「今後の改修等の財政負担」「補助90号線の拡張による敷地面積の減少」を理由に、当初、西日暮里駅前再開発ビル内での整備を計画しましたが、大ホールについては見送られています。今回、「現庁舎跡地への移転・整備」案を示しましたが、移転時期は未定です。

新庁舎を区役所に隣接する「荒川公園」に建設し、さらに、現庁舎跡地にサンパール荒川(区民会館)を整備するとすれば、公園はなくなってしまう。「方針(案)」では「環境に配慮した庁舎」を掲げていますが、樹木保全や現在の公園面積の確保については触れられていません。

**区民交えて慎重な検討を** また、サンパール荒川、北庁舎、分庁舎など集約後の施設などについて「売却も含め…検討」するとしています。現在も、駅前再開発で旧学校跡地など区有地が使われており、貴重な区民の財産である区有地・施設の活用方法が問われています。

改めて、区民会館・大ホールの整備をどうするのか含めて、区が一方的に計画をすすめるのではなく、区民アンケートや公聴会などを行い、区民の声を慎重に聞いて再検討することを求めます。



【整備スケジュール】

2023年	基本方針を策定
2024年	基礎調査
2025年	基本構想・基本計画の策定
2026年	
2027年	基本設計
2028年	
2029年	実施設計
2030年	
2031年	建設工事
2033年	
2034年	供用開始

←今ココ

区民を交えた  
検討が  
必要では?





# 「区民の足に区の補助を」～さくらバスにご意見

2/3付でお知らせした「さくらバスの減便」について、色々なご意見を頂いています。ありがとうございます。



○**汐入地域の方から** 「右回りが22→6便になるのは大変驚きました。もはや地方の路線バスと同じ状態で、この先廃止になる未来しか見えません。…左回りは、1時間2本の運行を区が補助金を出してでも継続させるべきでは。どれだけの補助金が必要なのか、京成バスや区の担当者に具体的に明示させ、全体像を可視化してほしい。駅前タワマン建設・再開発よりよっぽど大事な事だと思います」



○**子育て中の方から** 「妊娠中から出産後も子連れ（1歳未満は自転車に乗れないので）でバスを利用し、何回か区役所へ行きました。自転車に乗れなくなると荒川区は非常に不便です。

減便すれば不便になるばかりで利用者は増えないのでは。さくらバスは区の助成が絶対必要、区民の足は区で補助いただけないのでしょうか。個人的には、ゆいの森へ行く便が休日だけでなく平日もあると嬉しい」



## 減便より利用者 ふやす検討を



徒歩や自転車で移動できる時はいいけれど、高齢になったり、妊娠中や小さい子ども連れの時など、身近なバスがないと移動が大変。でも、現役世代にはさくらバスそのものを知らない、という方も少なくありません。子育て世代への周知や、転入時にさくらバスの路線図を配布する、港区のように妊婦さんなどに乗車券を配布する（※）など、利用者増にまだまだ工夫の余地があるように思います。

そもそも便数が少なく使いづらくては元も子もありません。区民・利用者のニーズ調査を実施し、運転手確保策や路線維持のための区補助などの検討を求め、本会議で質問します。

引き続き、アンケートにもご協力をお願いします。

### ※ 港区は…

- ・料金は1回100円
- ・シルバーパスが使えない代わりに、70歳以上の方に無料乗車券を配布
- ・障がいがある方、妊娠中の方、ひとり親や小さい子どもがいる低所得の方などにも、無料乗車券を配布



## 〈法律・生活相談〉

### 3月の定例法律相談日は 14日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

# 路地のプロパンボンベに不安…安心のまちづくりを

「狭い路地にプロパンガスを使用したアパートが建ちましたが、災害時など大丈夫？」



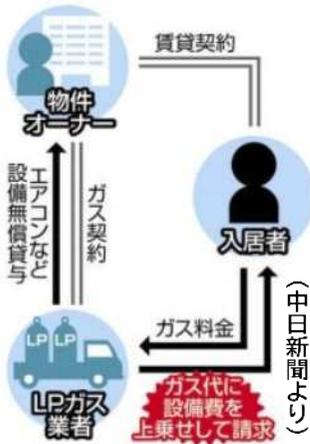
と不安の声が。区議会にも「住宅密集地域において、共同住宅のプロパンガスの設置・管理にルールをつくってほしい」という陳情が出され、建設環境委員会で質疑、採決を行いました。

都市ガス管の整備がすすみ、ほぼ区内全域で供給体制が整っていますが、プロパンガスを使用する世帯も

約2%程度(火力が強く飲食店の利用も)あります。ボンベ設置や調理器具の基準は法律で定められています。

## 設備費をガス代に 上乗せ！？

賃貸集合住宅で  
LPガス料金に設備費が  
上乗せされる商慣行



これまでも一部のプロパンガス事業者が、賃貸住宅のエアコンなどの設備費用を負担し、その経費分を入居者のガス代に上乗せする商慣行があり、改善が課題に。(写真は無関係)

全国的には、2200万世帯がプロパンガスを使用しており、区内の共同住宅でも年間約10棟のペースでふえています。国も不透明な料金設定の規制に着手し、実施は2027年頃とのことです。狭い路地などに建てられる共同住宅については、プロパンガスだけでなく、ごみ置き場や駐輪場所の問題もあり、区民のみなさんからご相談を頂いています。

陳情は委員会で「趣旨採択」となりましたが、15戸以下の共同住宅についても建築時の設置基準を定めるよう、区の条例見直し

しがやはり必要では。引き続き区の検討を求めます。

## ※プロパンガスの設置基準

- ・風通しの良い屋外で、車輛等による損傷をうけない場所
- ・火気から2m離す
- ・排水の良い水平な場所で、チェーン等で構造物に固定する
- ・容器は40℃以下に保つ など



## 駅前の時計が「故障中」…いつ直る？



JR南千住駅前の両面時計が「故障中」で「いつ直るの？」と質問が。

これまでも何度か止まることがあったものの、触ると動くため修理に至っていなかったようですが、いよいよ本格修理に。

業者と交渉中ですが、直るまでに少し時間がかかるよう。再び動き出すのが待たれています。

## 単身者向けの 都営住宅募集

65歳以上の単身者向け(シルバーピア)の募集があります。

- ・南千住四丁目  
アパート
- ・2戸
- ・申し込み用紙配布は22日(木)まで
- 区役所1階総合案内、各区分事務所など。

# 不登校支援～フリースクール授業料に補助

学校に通えない不登校の子どもは、2022年度全国で29万人、都内では2.7万人で、過去最多になりました。区内でも、小学校89人・中学校204人の計293人で最多に。小学校では児童数の約1%（各学年に1人くらい）ですが、中学校では約6%（各学年に3～5人くらい）となっています。

「学校復帰」じゃなくてもいい 区は不登校の子どもたちの学びの場として、教育センター内に「適応指導教室



みらい」を開室、現在は39名が通っています。しかし、「在籍校への復帰」を目的として「制服で通わなくてはいけない」など、利用者からは改善を求める声も。世田谷などでは学校への復帰を求めない支援施設を開設、「適応指導」ではなく、すべての子どもが自分らしく過ごせる場の支援がもたらされています。

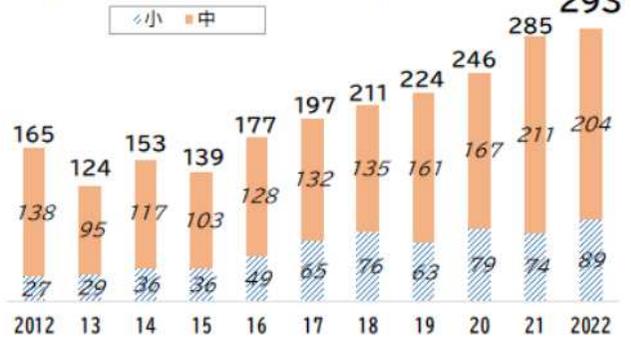
**最大4万円補助を提案** 新年度予算では、「フリースクールに通う子どもの授業料の補助」を提案。都が行う2万円補助に上乗せし、区が上限2万円を支援、最大で4万円の補助が可能です。現在23名がフリースクールを利用していますが、授業料が月6万円という施設もあり、補助額が実態とあっているか、検討をもとめたい。

**子ども・教員主体の学校づくりこそ** フリースクールの

「みらい」に通う子どもは限られており、200名以上は別室登校やオンライン授業などです。子どもの居場所事業を行う民間団体からは「事業継続には行政の支援が必要」との声もあります。

多くの子どもたちが様々な理由で学校に通えず、先生たちも長時間・過密労働で子どもと接する時間も限られています。これまでの管理する教育や競争ありきではなく、ひとり一人の子どもたちが、基礎学力を身につけ、生き生き過ごせる学校をつくりたい。

区内小中学校の 不登校児童数



**フリースクールの授業料補助** (新年度から)  
都 2万円 + 区 2万円 = 最大4万円を補助  
・所得要件などは設けない予定  
・申請方法など詳細は今後お知らせします

**ご意見・ご質問頂きました** ○メール頂きました。「私も以前から考えていて、『せっかく自転車整理のシルバーさんを駅前に配置するのなら、ゴミ清掃もして頂ければよいのに・・・』と思っていました。…清掃活動も兼務すれば、おそらく駅周辺のポイ捨ては解決します」以前は、できていたことです。変な縦割りを改善したい。○「子ども手当を増やして、高校生の控除縮小するようですが、税負担の方が重くなります。子育てしやすくするために、年少扶養控除を復活してください」○「少子化対策で後期高齢者にも500円負担させるって変です」と怒りの声も頂いています。

